

問1. 「商品知識編のねらい」で述べられた文章である。下線部の語句で誤っているものを1つ選択しなさい。

コンサルティングセールスを展開するには、幅広い知識が必要となる。  
ここでは紙・板紙の知識、(1) 印刷・加工の知識、(2) クレームの知識、紙媒体を使用した(3) 最終商品の知識など紙関連知識の他に、紙市場の将来を左右する(4) 情報化の進展や(5) 教育問題の概要についても学ぶ。

問2. 「これからの商品知識」で述べられた文章である。空欄にあてはまる正しい語句の組み合わせを1つ選択し、文章を完成させなさい。

これからの紙商に求められる機能は、紙を核として得意先に新たな（ A ）を提供することであり、そのための（ B ）を生み出す源泉となるのが「商品知識」である。

	A	B
(1)	商 品	コミュニケーション
(2)	素 材	情報収集
(3)	付加価値	企画提案
(4)	媒 体	問題解決
(5)	モ ノ	人間関係

問3. 「これからの商品知識」で述べられた文章である。テキストの趣旨と異なるものを1つ選択しなさい。

- (1) 相手の立場になって自分の営業活動を見直すことにより、相手がどのような情報や提案を望んでいるのかが見えてくる。
- (2) 得意先に対する効果的な企画・提案の第一歩は、ポスター・カタログ・チラシ等が企業のマーケティング活動の中でどう位置づけられているかを知ることである。
- (3) ユーザーは単に紙としての品質だけではなく、用途・使用目的にマッチした用紙選定のポイントや、紙に関わる多くの情報を求めている。
- (4) 印刷業界では、電子媒体と併存するメディアミックスの時代に突入しているが、モノとして紙が商品の総てであることに変わりはない。
- (5) 紙商営業パーソンは専門的な知識を身に付けるため、製紙メーカーの製品開発動向を把握しなければならないのはもちろんのこと、社会環境の変化や各媒体の動向も把握しなければならない。

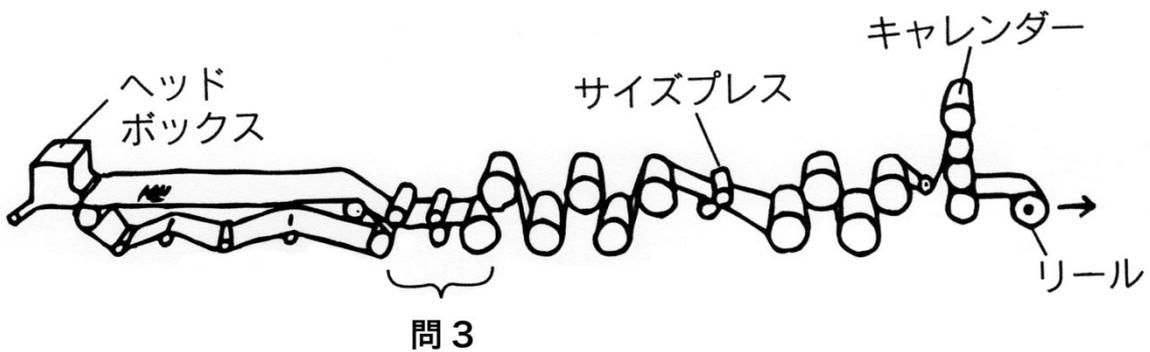
問4. 情報用紙・包装用紙・衛生用紙・雑種紙について述べられた文章である。正しいものを1つ選択しなさい。

- (1) 壁紙原紙には、コンデンサペーパー、変圧器で使用するプレスボード、電力ケーブル用被覆紙などがある。
- (2) トイレットペーパーは、古紙または化学パルプを原料として、抄紙機でドライクレープをかける。
- (3) 感熱紙は、ボールペンなどの圧力によりマイクロカプセルが割れて発色し、文字などの情報を記録・伝達する。
- (4) 重袋用両更クラフト紙は、未ざらしクラフトパルプを原料として造られた紙力の強い紙で、耐湿性・柔軟性・印刷適性がある。
- (5) P P C用紙は、水性のインク液滴を紙表面で瞬間的にキャッチして適度に浸透・乾燥し、鮮明な画像を形成する。

問5. 紙に関する記述である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 紙はJ I S（日本工業規格）・経済産業省・日本製紙連合会などで分類定義され、紙と板紙に大別される。
- (2) 印刷用紙の中の非塗工印刷用紙は、上級印刷紙・中級印刷紙・下級印刷紙・薄葉印刷紙に分類される。
- (3) 印刷用紙Cは、白色度55%前後で雑誌の本文などに使用される紙である。
- (4) コート紙で1㎡あたり40g程度以下の塗料を塗布された上質紙を使用原紙とするものを上質コート紙という。
- (5) 白板紙の白ボールは、抄き合わされた板紙で、表裏の白色度の差が明確な用紙である。

問6. 次の図は、抄紙機を示したものである。空欄にあてはまる正しい語句を1つ選択しなさい。



- (1) ワイヤーパー部分
- (2) スクリーン部分
- (3) ドライヤー部分
- (4) ドクター部分
- (5) プレス部分

問7. 紙の製造に関する記述である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) リグニンがパルプ中に多く残っているほど、光による褪色がしにくく、紙力も強くなる傾向にある。
- (2) グラインダーで水をかけながら丸太をそのまますりつぶして造るGPを使用した紙は、嵩高で不透明性・吸油性が高い紙となる。
- (3) パルプの繊維は、叩いたりもみほぐすことにより膨潤性・柔軟性が増し、細かい単位のひげ状に分岐する。
- (4) カラー（塗工液）は、カオリンや炭酸カルシウムといった白色顔料とラテックス樹脂・でんぷんなどのバインダーに各種の薬品を加えて調製する。
- (5) 紙パルプの原料となる木材を大きく分けると、導管要素・木繊維で構成される広葉樹と仮導管で構成される針葉樹の二種類がある。

問8. パルプの種類と略号の組み合わせである。正しいものを1つ選択しなさい。

- (1) サーモメカニカルパルプ      \_\_\_\_\_      T P
- (2) クラフトパルプさらし      \_\_\_\_\_      B K P
- (3) 溶解パルプ      \_\_\_\_\_      K P
- (4) 碎木パルプ      \_\_\_\_\_      S P
- (5) サルファイトパルプ      \_\_\_\_\_      S F P

問9. 印刷の四版式の1つである平版方式について述べられた文章である。文中の下線部で誤っているものを1つ選択しなさい。

平版の原理には、水と油の反発作用が利用されている。(1) インキを付着させない(2) 非画線部を(3) 湿し水で湿らせておくことによって、インキを弾く。一方、(4) 画線部は油に馴染む(5) ゴムで形成されているので、インキが付着する。

問10. ある印刷方式についての記述である。正しい名称を1つ選択しなさい。

段ボールや飲料用紙容器のフレキソ印刷や、大部数のコミック誌を印刷する輪転機で用いられている。印刷物を拡大すると、線画像の輪郭部が濃くなるマージナルゾーンが見えるのが特徴。

(1) 孔版方式

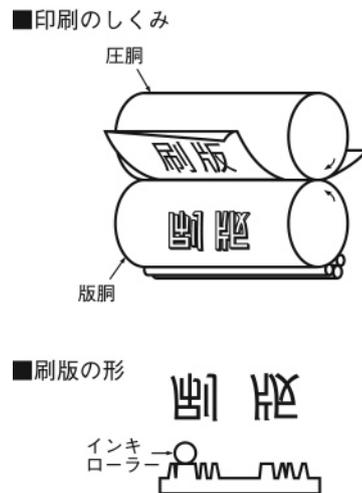
(2) 凸版方式

(3) 平版方式

(4) 凹版方式

(5) UV方式

問 11. 印刷には、様々な印刷機や版の形式がある。次の図の印刷方式を 1 つ選択しなさい。



- (1) 孔版方式
- (2) グラビア方式
- (3) 凸版方式
- (4) 平版方式
- (5) 凹版方式

問 12. 「印刷方式の種類と分類」で述べられた文章である。正しいものを 1 つ選択しなさい。

- (1) フレキソ印刷は、一般的に輪転方式が主流で版に弾力があるため凹凸のある素材にもきれいに印刷できる。
- (2) 輪転機の特徴には、小ロット対応や追い刷り対応のよさがある。
- (3) 枚葉機の特徴は、印刷速度の早さと乾燥待ち時間の不要による短納期である。
- (4) UV印刷は、湿し水を使わない凸版を版面に用いる印刷方式である。
- (5) 軽印刷用小型印刷機は、多色刷で部数が少なく、高品質要求でないものを安く早く作るのに適している。

問 13. 「DTPでプリプレスが変わった」で述べられた、“DTPによるメリット”についての記述である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 製版の材料が削減できる
- (2) デジタル印刷に対応
- (3) データの再利用が比較的容易
- (4) 原稿を通信で受け取ることができる
- (5) 人的スキルの向上

問 14. 「フィルムレス時代の印刷」で述べられた文章である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) オンデマンド印刷の特性として、①納期の短縮化      ②少部数印刷  
③データベースとのリンク      ④変更・差し替えの容易性、等が挙げられる。
- (2) 入稿されたデジタルデータが、出力条件に対して適切かどうかの点検を「プリフライトチェック」という。
- (3) 印刷情報のデジタル化によりプリプレス工程が短縮され、刷版工程や印刷工程と直結したものがCTPである。
- (4) 素材データ・編集データなどの各種データは、どの段階のデータをどのように保存・管理するかを決めることが必要である。
- (5) 従来の紙のページをデジタル化し、レイアウトや書体をそのままの形で保存・通信・出力できる電子文書に使われるフォーマットを、CMSという。

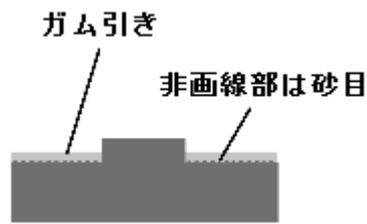
問 15. 印刷インキやプリンタ用インキの基本的な色になるCMYKとは、紅・黄・墨ともう1色は何か。正しいものを1つ選択しなさい。

- (1) 緑
- (2) 青
- (3) 青紫
- (4) 藍
- (5) 浅黄

問 16. 「印刷の再現特性」について述べられた文章である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) プリプレス工程がDTPになり、直接刷版に出力されることで品質の不安定さは解消された。
- (2) DTPのデータは、RIPにより版上にレーザーで描画される出力データに変換される。
- (3) 多色印刷では、「トラッピング」とよばれる転移率により色彩に影響が与えられる。
- (4) 平版印刷での濃淡は網点の濃淡であらわされ、これを「諧調」または「調子」再現という。
- (5) 色の再現では、テレビやパソコンのモニタは「加色混合」であるが、印刷再現は「減色混合」である。

問 17. 「刷版工程」の図である。図の状態はどのような時か。あてはまるものを1つ選択しなさい。



- (1) 印刷時
- (2) 完成
- (3) 焼付け
- (4) 露光前の生版
- (5) 現像

問 18. 「刷版と湿し水」で述べられた“湿し水の役割”として誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 版面上の画線部がアルミ支持体に固着される
- (2) 版面を薬品処理して保水性を保つ
- (3) 版面に付いている紙粉などを除去する
- (4) 版面上に非画線部を維持する
- (5) 版面を冷却する

問 19. 「印刷インキの組成」で述べられた文章である。空欄にあてはまる適切な語句を選択し、文章を完成させなさい。

顔料は水や溶剤に溶けにくい粉体なので、顔料を分散させ被印刷素材に転写・固着させる働きをするのが（ 問 19 ）である。

- (1) VOC
- (2) アルコール
- (3) ビヒクル
- (4) 酸化チタン
- (5) 補助剤

問 20. 次の文章はある綴じ加工について述べられた文章である。あてはまる名称を1つ選択しなさい。

折加工の工程（折機またはオフ輪ではインラインでの折りの際に）で背の部分にミシン目を入れ、背に糊をつけ浸透させ、折丁を接着し、表紙をくるんで固める綴じ加工である。ノドいっぱいを開くため、せり出しや追い込みのように、レイアウト段階で考慮することもない。

- (1) 無線綴じ
- (2) アジロ綴じ
- (3) 平綴じ
- (4) 中綴じ
- (5) リング綴じ

問 21. ある用紙トラブルに関する記述である。正しい用紙トラブルの名称を 1 つ選択しなさい。

印刷中に紙粉・塗料組成分・インキなどの混合物が、ブランケット、ローラーなどに堆積して発生する一種の転移不良。「印面ガサツキ」の原因となる。

- (1) パイリング
- (2) モットリング
- (3) ブリスター
- (4) ヒッキー
- (5) ブロッキング

問 22. 用紙トラブルが発生した際、製紙メーカーにとって原因究明に必要かつ有効な情報として誤っているものを 1 つ選択しなさい。

- (1) 「製品No」「ロットNo」
- (2) 発生面の特定
- (3) 納期
- (4) 連続性・周期性の有無
- (5) 印刷条件の把握

問 23. 「人口減少社会で変わるマーケティング・パラダイム」で述べられた文章である。  
文中の下線部の語句で、誤っているものを1つ選択しなさい。

人口減少が生み出す諸影響は、(1) 少子化・高齢化などの次元を超え、  
(2) 経済や文化といったマクロな次元から、(3) 生活価値観や生活形態といった  
ミクロな次元まで、あらゆる次元に波及する。言い換えれば、従来の人口増加を  
前提にした (4) 成長・拡大型の構造を根本から覆し、人口減少を前提にした  
(5) 生産社会型の構造へ向かって移行していくことになる。

問 24. 製品のメリットや魅力を知らせ、購入を動機付けるために市場に働きかける機能として、  
マーケティングにおける4P戦略の1つにPromotion（販売促進）がある。  
販売促進の4つの機能のうち、誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 人的販売
- (2) 広告
- (3) 販売網
- (4) PR
- (5) 販売促進（狭義）

問 25. 「プリプレスと印刷の融合」について述べられた文章である。

下線部の語句で誤っているものを1つ選択しなさい。

デジタル印刷システムは、プリプレス・印刷・(1) 後加工工程までを統合化・インライン化するとともに、(2) 短納期大量印刷の機能を活かして、従来の(3) 製版印刷技術ではできなかった(4) バリエブル印刷・オンデマンド印刷という市場のニーズにも応えうる能力を印刷業界にもたらした。インクジェットや(5) 電子写真は、画像形成技術体系の一分野であり、今後とも多様な方式が印刷に応用される可能性は高い。

問 26. 下記の文章は、「ちらしの印刷と用紙適性」について述べられたものである。空欄にあてはまる適切な語句の組み合わせを1つ選択し、文章を完成させなさい。

数十万枚という数量のちらしの場合、オフセット輪転機で印刷され、折り加工まで同時に行われる。このような高速印刷では、ゴミや汚れ、また冬場は用紙の含水率やドライヤーの乾燥温度に気を付け、( A ) が発生しないように注意する。

大部数のちらしは、オフ輪での印刷となる。大部数の場合は用紙コストが最も大きな問題であり、定期的にちらしを発行するスーパーや通販業界では( B ) 発注や( C ) が行なわれている。

	A	B	C
(1)	静電気による断紙	特別仕様の抄造	安定調達
(2)	紙粉汚れ	特寸の抄造	当用調達
(3)	印刷見当不良	特別仕様の抄造	契約調達
(4)	折り割れ	特寸の抄造	海外調達
(5)	紙ムケ	特別仕様の抄造	指定調達

問 27. 下記の文章は、「ちらしの媒体としての特性」及び「増補版」で述べられたものである。誤りの文章を1つ選びなさい。

- (1) ちらしは、商圈エリアに合わせた規模の制作ができ、小売店の店頭配布から大規模なショッピングモール・百貨店の新聞折込に至るまで、ニーズに合わせた配布ができる。
- (2) 広告メッセージは、様々なメディア（媒体）によって伝えられるが、新聞折り込みは読んで欲しい相手にダイレクトに届けることができる。
- (3) 新聞購読率は、近年減少を続けているが、新聞折り込みの閲読率は、この20年以上80%前後をキープしている。うち76.7%の人がスーパーに行き買い物をしている。
- (4) 2016年から2017年にかけて、A4、A3、A5などA系列のちらしは減少している。B輪依存から、枚葉機やオンデマンドへの移行は、進んでいない実態が浮彫となった。
- (5) 折り込み広告は、新聞を半分に折ったサイズ以下であれば、自由に大きさが決められる。また、それ以上の大きさでも折ってあれば差し支えない。

問 28. 次の「DMの対象」について、ふさわしくないものを1つ選びなさい。

- (1) 少しでも自社を知っている人に送る。
- (2) 個人情報の管理保護責任から、送付リストは対象者の了承を得た上でなるべく自社で作る。
- (3) 購買の最終決定権を持っている人に送る。
- (4) 興味や関心のある人に送る。
- (5) DMのターゲットになりやすい人に送る。

問 29. 以下の文章の中で「カタログの基本的機能要求項目」としてふさわしくない文章を1つ選びなさい。

- (1) 商品の機能、使い方が分かること。
- (2) 商品のデザイン（形状・色）が分かること。
- (3) 商品と同等機能の他社商品・ラインナップがわかること。
- (4) 商品の製作及び販売会社が分かること。
- (5) 商品に付随しているサービスが分かること。

問 30. 以下の文章は、「カタログの印刷と用紙適性」について述べられたものである。正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 印刷再現性において、通常商品カタログでは、商品色・調子・ボリューム感の三点において忠実な再現が要求される。
- (2) マットコート紙は、乾燥が早いので、裏移りや擦れによる汚れが発生しにくく、印刷管理が容易である。
- (3) 厚手の紙は折り割れが出易く、中綴じは耐久性に問題がある。事前に束見本を作成し、耐折度を検討、またニス引きにより後工程で補強する方法も検討する。
- (4) カタログ印刷は、印刷再現性を重視するため、通常平台オフセットで印刷する。商品色の統一が重要で色ムラを避けるため、オフ輪印刷はできるだけ避ける。
- (5) カタログは、最終的な品質において用紙の占める要素が非常に高いため、商品撮影の工程段階から使用する用紙の特徴を考慮した作業体制が望まれる。

問 31. 以下の文章は、マス四媒体の広告と比較して、「交通広告の特性」について述べられたものである。  
ふさわしくない文章を1つ選びなさい。

- (1) 都市型広告媒体 … 都市生活者にとって、移動手段としての交通機関への依存度は大都市になればなるほど高く、交通広告は有力な生活情報源となる。
- (2) 生活行動時訴求媒体 … 交通広告は通勤・通学・ショッピング・レジャー等の生活行動時に接触する媒体で、通常のマスメディアでは捉えがたいビジネスパーソンや学生等の外出移動者にまで訴求。
- (3) 反復訴求媒体 … 交通広告は掲出時間（日数）や接触時間が長い上に、安定したターゲット（定期利用者）に反復訴求するため、記憶・認知を高める効果がある。
- (4) 対費用効率媒体 … 利用者特性からのターゲットの絞り込みには向かないが、地域・路線・駅などをセグメントできるので、拠点对応に無駄のない展開が可能。
- (5) 販促誘導性媒体 … 目的地に直接誘導するだけでなく、マーケットに近いところに位置する広告なのでPOP広告があり、消費行動に直接作用する。

問 32. 以下の文章は、「ポスターの印刷と用紙適性」について述べられたものである。誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 印刷室は室温 25 度、相対湿度は 60%±10%を基準として管理される。
- (2) 用紙を構成している繊維は、水を吸収すると長さ（縦方向）では1～2%しか伸びないが、直径（横方向）は30～35%も太くなる、つまり用紙の目の方向に大きく伸縮する。
- (3) ポスターは小ロットでかつ色数が多く、表現上の演出で特色を使用することが多い。通常の印刷物より大判であるため印刷精度の調整が難しい。
- (4) B全判ポスターなど、大判の多色ポスターでは印刷時の伸縮が小さいことが必須。平版枚葉印刷では湿し水による影響が大きく、用紙の種類によっては大きなトラブルの原因になる。
- (5) ポスターは、その表現効果から、アルミ蒸着紙や色上質紙なども使用される。片面だけに印刷するのが普通なので、片面アート紙等を使う。

問 33. 「カレンダー」及び「増補版」で述べられた文章である。正しい文章を1つ選びなさい。

- (1) カレンダーは、高い印刷品質を要求されるため、アート紙、コート紙など上級紙が主に使用される。日めくりカレンダーは、薄葉紙を使用することが多い。
- (2) 特に有名な絵画などは、どこまで原画に忠実に再現できるかがポイントになるため、特色を使い5～8色の印刷になる。
- (3) 「販売カレンダー」は、従来は企画から製作・納品まで半年以上かかることも珍しくなかったが、DTP化によりデザイン段階の坎プの品質向上などにより、4カ月程度の制作期間となっている。
- (4) カレンダーは、「貰う」ものから「買う」ものになってきている。「買う」カレンダーは、店頭販売・インターネット通販ともに売り上げを伸ばしている。
- (5) 企業カレンダーでは、CSR的な側面から環境配慮へ取り組む企業が増えており、「水無し印刷」や「グリーン電力」を利用する企業が一般化してきている。

問 34. 「折りたたみ箱（フォールディングカートン）の種類」について、分類に誤りのあるものを1つ選びなさい。

- (1) 筒状タイプ                      - スリーブ・タックエンドカートン・中船式
- (2) ロックボトムタイプ           - ハンドロックボトム・オートマチックロックボトム
- (3) トレイタイプ                    - 4 コーナー・6 コーナー
- (4) 組立式（組立箱）              - ダブルウォールハンドタイプ・キャリアカートン
- (5) ファンクショナルタイプ       - ディスプレイカートン・ウインドウカートン

問 35. 以下の文章は、「紙器の特徴」について述べられたものである。正しい文章を1つ選びなさい。

- (1) 素材が天然で入手し易く、かつ再生し易い。紙素材の持つ柔軟性が、最大のメリットである。
- (2) 大部分は折り畳んだ状態かスタッキングされた状態で納品できる。保管スペースの確保が必要となるが、小回りの利く少量・多品種生産に適している。
- (3) 液体紙容器などでは、内容物保護性が重要である。紙器を使用することにより、完全に遮光ができるのがその特徴である。
- (4) 紙素材は、他の素材とラミネートできるのが特徴。両面ラミネートの場合もリサイクルが容易で、再利用できるのがメリットである。
- (5) 紙容器の欠点は、接合部の段差である。段差があるために密封性がなかったが、プラスチックの成型技術、シール部を射出成型で作る紙容器も開発され、密封シールが可能となり、紙容器の用途が増えている。

問 36. 以下の文章は、「紙器加工における用紙の手配」に関する記述である。文中の空欄にあてはまる適切な語句の組み合わせを1つ選択し、文章を完成させなさい。

パッケージで使用する用紙及び資材は、商品の特性・重量・形態、( A )  
や使用条件、パッケージにかけることができる ( B ) などを考慮して  
決定する。  
使用する用紙が決定したら紙商に発注をかけ、用紙を早く仕入れ、( C )・  
コストダウンに繋げる。

	A	B	C
(1)	使用頻度	環境配慮	用紙の確保
(2)	利用局面	コスト	短納期
(3)	保管場所	製造技術	計画生産
(4)	利用局面	製作期間	安定調達
(5)	使用頻度	企画・デザイン	高品質

問 37. 以下の文章は、「紙器加工」及び「増補版」で述べられたものである。テキストの内容と違うものを1つ選びなさい。

- (1) 多くの企業が、紙製品を採用するとき、その紙の由来を問いただしている。自社の製品について森林認証を確認しておくことが重要である。
- (2) 複合紙容器加工では、目的によってプラスチックやアルミ箔がラミネートされる。ラミネート方式は、軟包装の場合とほとんど同じである。
- (3) ナノセルロースを表面に塗工し平面平滑性の良い紙もできている。印刷効果も光沢がよくなり、塗工紙との競合も将来出るだろう。
- (4) インキとニスの相性から、UV印刷にはUVニスコートを使用する。油性インキによる印刷には、水性ニスコートもUVニスコートも使用できる。
- (5) 板紙の各層間接着が強ければ耐折強度はアップされ、罫線を入れた場合、その部分の層間剥離現象が起き易くなる。また、板紙の層間接着が強すぎると、割れが生じやすくなる。

問 38. 「増補版 紙製品」で述べられた文章である。正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 2016年度の紙製品出荷額は、前年度比1.2%のマイナスと推測されるが、全体の約60%を占めるノート需要が底堅さを見せており、比較的小幅な減少率に収まっている。
- (2) 封筒市場に影響を与える、第一種郵便物とゆうメール・ヤマトDM便を合わせた2016年度の総取扱量は、減少した。長期的に市場は、縮小傾向にある。
- (3) 手帳市場では、最近のトレンドとして「アナログ回帰」が挙げられる。あるアンケートでは、スケジュール管理にメインで使用するのは、手帳がトップでデジタルツールを上回っている。
- (4) スケッチブック市場は、少子化の影響が大きく、ここ数年は減少が続いている。
- (5) アルバム市場は、デジタルカメラ、プリンタの普及で、ミニアルバムやインターネットでオリジナル写真集受注するなど新ビジネスが好調。アルバム市場は、拡大している。

問 39. 以下の文章は、「紙製品」に関するテキストの記述である。正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 封筒には長形・角形・横形の一般封筒と中紙を使用した二重封筒があり、これらを総称して普通封筒と呼ぶ。
- (2) 実用便せんは、電話・FAX・電子メールの普及の影響で需要は減少している。今後も便せんを使って手紙を書く習慣は、若年層では減少すると思われる。
- (3) ノートの学習帳は、表紙に流行のデザインを使い、多色印刷を施すのが一般的である。
- (4) かつて人気を集めたシステム手帳は、携帯電話・携帯端末の普及により需要は激減、現在では薄く軽い手帳は敬遠され、厚く重い手帳にシフトしている。
- (5) 手帳には専用向けとして、料理手帳・建築手帳・電気手帳・土木手帳・歴史手帳などがある。

問 40. 紙袋について述べられた文章である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 紙袋の紙質はクラフト紙が圧倒的に多いが、純白ロール・グラシン紙・コート紙・ファンシーペーパー等も使用される。
- (2) 既成角底袋は、1～45 P（ポンド）で国内統一規格となっており規格袋とも呼ぶ。
- (3) 別注角底袋は、薬品・家電・食品メーカーなどの宣伝広告用としても使用され、この分野が大きく増加している。
- (4) 紙袋の印刷方式には、フレキソ・グラビア・オフセット印刷が採用されている。
- (5) 紙袋に使用される糊は、主に酢酸ビニル樹脂系糊・デンプン糊・ホットメルトが使用されている。

問41. 基本的な一冊の本の構成部分についての記述である。正しい名称を1つ選択しなさい。

カラー写真・イラストなどのビジュアルページを主体とし、本文の前につける。

- (1) 挿絵
- (2) 見返し
- (3) 口絵
- (4) 中扉
- (5) 奥付

問 42. 「綴じ方の種類と用途」の組み合わせである。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) あじろ綴じ・・・単行本
- (2) 中ミシン・・・絵本、手帳
- (3) 南京製本・・・美術本
- (4) 中綴じ・・・週刊誌、パンフレット類
- (5) 平綴じ・・・コミック誌、月刊誌

問 43. 「ビジネスフォーム」について述べられた文章である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) ビジネスフォームとは、コンピュータ用や事務用帳票類の総称であり、製品在庫・形式・用途・機能別に区分される。
- (2) ビジネスフォームは、ユーザーの注文に応じて個別に製造される「オーダーフォーム」と、計画生産して在庫しておく「ストックフォーム」の二種類がある。
- (3) プリンタの種類のひとつである「ノンインパクト方式」は、ノーカーボン紙や裏カーボン紙などの複写を必要とする印刷には最適である。
- (4) フォーム印刷機は、印刷の他にミシン・パンチ・抜き・ラミネート・貼り合わせ等、各種の加工が同時にできるのが特徴である。
- (5) ビジネスフォーム印刷は、従来は樹脂版による凸版印刷が中心だったが、現在ではほとんどがオフセットである。

問44. ある情報用紙のクレームについて述べられた文章である。適切な用紙の名称を1つ選択しなさい。

片伸び、片たるみが生じるとセット紙として製品化できない。これは最も多く発生するクレームで、原紙抄造作業の基本的ミスによるものである。

- (1) インクジェット用紙
- (2) P P C用紙
- (3) フォーム用紙
- (4) 感熱記録紙
- (5) ノーカーボン紙

問 45. ある情報用紙の構造について述べられた文章である。適切な用紙の名称を1つ選択しなさい。

電子供与体であるロイコ染料と電子受容体である顕色剤との発色反応を利用するもので、この両者がそれぞれ微粒子として物理的に隔離した状態でバインダーとともに基紙上に塗布されたものである。

- (1) ノーカーボン紙
- (2) インクジェット用紙
- (3) 裏カーボン複写紙
- (4) 感熱記録紙
- (5) OCR用紙

問46. 印刷産業の現状に関する記述である。正しいものを1つ選択しなさい。

- (1) 2015年の印刷・同関連業（印刷産業）の出荷額は、5兆4,582億となり増加傾向が続いている。
- (2) 2015年の業種別出荷額を見ると「印刷・同関連業」のうち「印刷業」が約90%を占め、次いで「印刷物加工業」が約6%程度である。
- (3) 産業資材印刷が安定した市場を確保し「紙以外の印刷物」もこの35年間で約2.5倍に拡大展開している。
- (4) 2015年の産出品目別の事業者数と出荷額の構成をみると、凹版印刷物が事業所数、出荷額ともに約70%で圧倒的なシェアを占める。
- (5) 単色ものが多く付加価値の低い「凹版印刷物」は、1事業所当たりの出荷額が印刷物の中で最も低く、「凸版印刷物」の半分以下にすぎない。

問 47. 増補版「環境対応」で述べられた「SDG s」の17の分野別目標と異なるものを1つ選択しなさい。

- (1) パートナーシップで目標達成しよう
- (2) 飢餓をゼロに
- (3) つくる責任つかう責任
- (4) 質の高い教育をみんなに
- (5) ジェンダーレス社会をつくろう

問48. 「リサイクルと再生紙」で述べられた文章である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 再生紙という言葉が一般的に使われているが、「再生紙」という紙の定義はない。
- (2) 「古紙回収率」は、「古紙回収量」÷「紙・板紙消費量」で求められる。
- (3) 古紙の発生源は大きく分けると「家庭」、「市中」、「小規模発生場所」、「大規模発生場所」の4つに分類される。
- (4) 古紙の禁忌品は、紙のリサイクル工程で重大な悪影響を及ぼすものでありA類とB類に分類される。
- (5) 紙の原料となる「化学パルプ」、「機械パルプ」、「古紙パルプ」の製造プロセスで最もCO<sub>2</sub>の排出が多いのは、「化学パルプ」である。

問49. 「製紙業界の環境への取り組み」で述べられた文章である。空欄にあてはまる適切な語句の組み合わせを1つ選択し、文章を完成させなさい。

化学パルプの製造プロセスで発生する（ A ）は、バイオマスエネルギーのひとつである。バイオマスの特徴は再生産可能なことであり、（ B ）によって再生される唯一の（ C ）資源である。

	A	B	C
(1)	廃プラスチック	熱	リサイクル
(2)	黒液	光と水	有機性
(3)	リグニン	太陽光	無機質
(4)	タルク	蒸気	環境
(5)	パルプ	オゾン	天然

問50. 「印刷の環境対応」で述べられた文章である。誤っているものを1つ選択しなさい。

- (1) 企業活動と環境という側面では、CO<sub>2</sub>値という指標を持つことが重要な課題である。
- (2) 環境報告書・CSR報告書などでは、水なし印刷を示す「バタフライマーク」表示が増えている。
- (3) インキを落とす洗浄油は、以前はIPAが使用されていたが、現在はノンアルコールタイプが主流となった。
- (4) 用紙は、近年では自然環境保護、サステナビリティの観点から森林認証紙の使用が増えている。
- (5) 大豆油インキは、以前のタイプのインキに比べ、鉱物油の削減、紙リサイクルへの対応で環境負荷を低減している。